

平成18年11月10日

各 位

会社名 株式会社名村造船所
代表者名 代表取締役社長 名村 建彦
(コード番号 7014 大証 第1部)
問合せ先 取締役兼執行役員経営業務本部長
名村 建介
(TEL 06-6543-3561)

業績予想の修正について

平成19年3月期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)の業績予想につきまして、平成18年5月19日決算発表時の業績予想を下表のとおり修正いたします。

1. 連結業績予想の修正について

平成18年9月中間期(平成18年4月1日~平成18年9月30日)

(以降の記載金額は百万円未満は四捨五入して表示しております)

	単 位	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 (A)	百万円	39,300	1,150	1,250
今回修正予想 (B)	百万円	39,982	67	417
増 減 額 (B) - (A)	百万円	682	1,083	833
増 減 率	%	1.7	-	-
ご参考:前中間期(H17.9)実績	百万円	38,963	253	38

平成19年3月通期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	単 位	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 (A)	百万円	90,000	2,200	1,400
今回修正予想 (B)	百万円	92,500	3,200	2,000
増 減 額 (B) - (A)	百万円	2,500	1,000	600
増 減 率	%	2.8	45.5	42.9
ご参考:前期(H18.3)実績	百万円	71,780	605	468

2. 単体業績予想の修正について

平成18年9月中間期(平成18年4月1日~平成18年9月30日)

	単 位	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 (A)	百万円	30,500	1,900	1,750
今回修正予想 (B)	百万円	30,346	1,181	1,136
増 減 額 (B) - (A)	百万円	154	719	614
増 減 率	%	0.5	-	-
ご参考:前中間期(H17.9)実績	百万円	29,633	386	443

平成19年3月通期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	単 位	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 (A)	百万円	73,000	700	400
今回修正予想 (B)	百万円	73,800	1,200	1,000
増 減 額 (B) - (A)	百万円	800	500	600
増 減 率	%	1.1	71.4	150.0
ご参考:前期(H18.3)実績	百万円	53,498	875	1,454

3. 修正の理由

中間期業績予想の上方修正の主たる理由は、連結財務諸表提出会社(当社)の業績予想の修正であります。

当社の売上高におきましては、当中間期売上予定船全船について前期末に為替予約をしたことにより、ほぼ予定通り進捗致しました。

一方で、経常利益は、中期経営計画「サバイバル2007」を軸とした「CDIC作戦」、「KS30運動」を展開し、全社一丸となってコスト削減に取り組んだことにより原価が改善され、更には下半期売上予定船の一部を対象とする受注工事損失引当金の金額が減少したこともあり大幅な改善となりました。また、特別利益として増産体制に伴う設備投資に対する企業立地助成金を中間期末に受領したことにより、税引前当期利益も期初予想を大きく改善することができました。

連結・単体通期業績予想につきましては、主に上期業績修正に伴うものであります。

なお、本公表時における未ヘッジ外貨は38百万ドルであり、1米ドル当たり110円を前提としております。

上記予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、経済情勢・為替相場変動によるリスク等不確定要因により、実際の業績は記載の予想数値と異なる可能性があります。

4. 配当予想

当社の中間配当につきましては、公表どおり1株2円を予定しております。

以 上